

## 学者村 景観を考える会 平成28年度 第1回 例会 議事概要

開催日時：平成28年4月11日 午前9：30～ <定刻ちょうどに開会> 開催場所：学者村1期山の家  
出席者：前年度事務局・会計5名 役場4名 管理センター2名 財産区0名 学者村オーナー16名

1. 会の進行役に2期の岡崎さん、記録係に4期の青山が推挙され、拍手で選任されました。
2. 初めて参加される方も多かったため出席者全員が簡単に自己紹介を行ないました。  
役場建設水道課は人事異動により、4月1日付けで以下のような布陣になりました。  
建設水道課長 羽毛田健次（新任） 別荘係長 手島幸次（新任） 主事 坂田真二（留任）  
総合管理センターは管理人が4名となりました。  
荻原浩二（新任） 成澤順也（留任） 柳澤智規（留任） 黒澤左登江（留任）  
(以上、いずれも敬称略)
3. 平成27年度の会計報告が4期石原さんより行なわれ、承認されました。主な内容は下記の通りです。  
経常収益計 180,165円 経常費用計 55,307円 当期収支差額 124,858円  
前期繰越金 66,816円 次期繰越額 191,816円  
経常収益には匿名の方からの寄付金100,000円、皆様の募金69,345円が含まれます。  
経常費用には春秋のイベント費用36,967円、事務局員活動費用9,000円、事務費・雑費9,340円を含む。  
寄付金と募金の金額が過去最高だったため、景観を考える会としてはこれまでで最も資金に余裕のある状態となりました。
4. 前年度の事務局員が退任した後、今年度の組織と新しい役割分担が決まりました。  
会長：立候補者はなく推薦された方が固辞されたため、今年度も空席となりました。  
事務局員：葉山盛雄（1期）、岡崎也寸志（2期）、青山忠英（4期） 会計：石原正（4期）  
会の所在地：葉山宅（1期 C-50） (以上、いずれも敬称略)
5. 本年度の事業計画  
事務局の葉山さんより年間事業計画が提案され、原案通り承認されました。
6. 直近イベント等の実施計画が話し合われ、概要が決まりました。  
◎春の環境美化活動「中山道クリーンウォーク」 5月4日（水）  
総合管理センターに集合、午前9：00開始～10：00頃まで予定、小雨決行  
予約した人には当日終了後に山桜苗木の配布を行ないます。  
\*会員より提案があり、この日に「シイタケの種駒打ち体験」を実施することが決まりました。  
樹林整備支援隊の活動の一環として、総合管理センター横のテニスコートを借りて実施予定です。  
◎山の家公園草刈り 5月中旬に予定 平日に実施する方向で調整 詳細未定  
◎長和町「全町桜運動」植樹祭 5月28日（土）午前9：50頃より式典、植栽  
\*場所：学者村1期 山の家公園・テニスコート跡地周辺、植栽面積7,250㎡  
山桜の苗木50本程度を植樹します。長和町主催のイベントです。  
詳細は町から別途告知予定ですが、植樹を行なうには参加申し込みが必要となります。
7. 景観整備作業の進捗状況と今年度の予定が報告され、質疑が行われました。  
◎長和町・別荘係から  
\*側溝等水路の整備  
作業能率向上のため細バケットを購入、今年度は2期の高いところから低いところに向かって側溝さらいを実施予定。2期が終われば3期から側溝さらい、矩面の土留め・保護作業を実施予定。緊急性のある箇所に関しては予定に関わらず優先的に整備を行なう。

#### \*道路整備

1期立科側からの林道整備を実施。舗装道路は穴埋めを行なう。未舗装部については碎石の平坦化を行なう（未舗装路に関しては「とにかく歩きやすい道にしてほしい」との要望が繰り返し出されている。）

#### \*食い虫被害木の伐採：伐採困難な場所に関しては専門業者に委託して伐採処理を行なうため

予算 241 万 8 千円を計上しており、7月頃までに伐採を進める予定。

（GW中など別荘として訪れる人が多い期間に騒音が出ないように、スケジュールの配慮要望あり）

#### \*町に返却された別荘地の山林整備：業務委託料として 160 万円の予算を計上している。

#### \*財産区による整備：古町財産区・長久保財産区共に、伐採も間伐も予定なし。

長久保自治会保有林での整備は予定あり。

（財産区代表の出席がなかったため、今後の展望等、突っ込んだ話はできませんでした。）

#### \*ゴミ処理について

- ・3期にゴミステーションを追加設置するとの話がある。（経緯が不明との指摘有り）
  - ・総合管理センター以外、ツルヤ立科店でも長和町のゴミ収集袋を販売することになった。
  - ・ゴミの捨て方については目に余るものもあるのが現状。
- 都会よりも細分化された分別方法なので、処理方法についての説明会を開く予定である。

#### ◎管理センターから

本年度より、管理人やシルバー人材センターの方々が別荘地内で作業を行う場合、作業着やオレンジ色のベストを着用することになった。また、周囲から分かりやすいよう、クルマや看板等を置いて作業する。（オレンジ色のベスト着用で作業を実施・視認されていますが、暑い時などは脱ぐこともあるそうで。）

#### ◎景観を考える会 樹林整備支援隊から

昨年度は管理センターとの合意がうまく機能しない部分があった。

今年度はもっと活発な活動ができるようにしたい。すでに1期個人宅のカラマツ大木の処理を行なった。

#### 8. 情報交換、情報提供など

#### ◎長和町別荘係から

#### \*緊急時や災害対策について

緊急時に長和町エリア内にいる人の携帯電話に配信される“エリア・メール”のシステムはすでにできている。ケーブルテレビに加入している人には告知放送があるし、端末ではラジオ受信が可能で、その中で“FM 東御”からは長和町に関する情報を流してもらうことになっている。

- ・学者村での災害一時避難場所（の整備？）に関しての質問には町からの返答が無いままである。

#### \*管理委託料の平準化について

各戸の管理費が契約時期によってバラツキがあり、契約書にある管理費の改定も行なわれてこなかった。このため、現在別荘地オーナーが払っている管理費にはかなりの差が生じてしまっている。

この問題を是正するため、町では具体的な検討を始めており、いずれ説明会などを通してご理解をいただきながら、何とか適正な水準に統一していきたい。

（上記の問題に関して出席者よりさまざまな質問や意見、個別の情報が寄せられましたが、個人情報も含まれ、また、長和町としてもまだ検討に取りかかったばかりで具体的な方策が決まっているわけでもないことでもあり、ここでは議論内容の公表を控えさせていただきます。）

以上（議事記録係：青山忠英）